

第347回 京都歩こう会コース案内

リーダー 松長 誠之

日 時:2025年4月25日(金)

集 合:JR琵琶湖線・膳所駅 10時出発

コース:近江八景を巡る ★

距 離:7.4km

行 程:JR膳所駅⇒和田神社⇒膳所城跡(WC)⇒なぎさ公園(WC)⇒粟津晴嵐石柱(WC)⇒

唐橋公園(昼食・WC)⇒瀬田の唐橋⇒螢谷遺跡・京阪石山寺駅(WC)⇒石山寺⇒京阪石山寺駅
— 1.0 → | — 0.7 → | — 0.7 → | — 0.8 → | — 0.8 → | (単位:km)

【見どころ】

- **和田神社**:壬申の乱から間もない頃、湖に暮らす人々の安寧を願ってここに「海津見(わだつみ)の神」が祀られた。境内には、樹齢約650年、樹高約25メートルの銀杏の木がありかつては湖上を行く船の目印になったと言われている。
- **膳所城跡**:膳所城は、徳川家康が関ヶ原の合戦の後、築城の名手といわれた藤堂高虎に最初に造らせた城でした。城構えは湖水を利用して西側に天然の堀を巡らせた典型的な水城です。
- **なぎさ公園**:総延長4.8kmの水辺公園で、散策やびわ湖と親しむには絶好の公園。
浜大津から石山までの一帯で6つのゾーンからなる。
- **粟津晴嵐石柱**:
近江八景の一つ。東海道 膳所から瀬田までの松並木を描いた「粟津の晴嵐」は強風に枝葉がざわめく様子から晴嵐と言われた。
- **唐橋公園**:
瀬田川沿いにあるのどかな公園です。滑り台や渡り台のついた小さい子ども向けのアスレチックがあり、川沿いの遊歩道にはベンチも用意されている
- **瀬田の唐橋**:瀬田の唐橋は、歴史的に交通の要衝にあり、いろんな戦いの舞台にもなってきた場所。古くは、672年の壬申の乱で大海皇子が大海人皇子に敗れた瀬田橋の戦いがある。「急がば回れ」は、この橋のことである。
- **螢谷遺跡**:瀬田川の川床から旧石器時代の石器が出土。約35,000年前までの後期旧石器時代のもの。
- **石山寺**:747年 聖武天皇の勅願により、良弁僧正が建てた寺院。その名の通り巨大な石の山の上に建つお寺です。紫式部が源氏物語の着想を得た寺とされ、作品中に近江の名勝や人々がたくさん登場する。



膳所城本丸跡



粟津の青嵐(なぎさ公園の一角)



石山寺境内入口

【次回第348回ご案内】

日 時:2025年5月23日 (第4金曜)

コース:二条歴史散策 距離:5.0km

集 合:JR嵯峨野線・二条駅 午前10時出発

【次回下見会のご案内】

日 時:2025年5月9日 (第2金曜)

コース:山田池公園～旧田中家鋳物民俗資料館

集 合:京阪本線・牧野駅 午前10時